

協会からの
情報提供は

- 一般向け情報誌

『森林と林業』

毎月25日発行

- 会員向け情報誌

『協会報日本林業』

毎月5日発行

いずれも土日祭日は
繰り下げ発行となります。

目次:

ツーリズムEXPOジャパン2024 「世界のツーリズムをリードする」 総合観光イベントにおいて 「木糸」を含む木材利用製品を 展示・PR	1 ・ 2
第41回「木と暮らしの ふれあい展」開催!! ～森を育てたい だから木を使おう～	3
国会・業界 行事日程(9月)	4 ・ 5

ツーリズム EXPO ジャパン 2024

「世界のツーリズムをリードする」総合観光イベントにおいて
「木糸」を含む木材利用製品を展示・PR

9月26日（木）～29日（日）までの4日間にわたって、東京ビッグサイトで開催された『ツーリズムEXPOジャパン2024「世界のツーリズムをリードする」総合観光イベント』において、

（一社）GREEN

(<https://sdgsgreen.jp/#:~:text=%E7%94%A3%E5%AD%A6%E5%AE%98%E6%B0%91%E3%82%92%E3%83%84>) の企画による木材利用製品の展示が行われました。

今年で10回目を迎える当イベントは、世界80の国と地域及び日本全国から1,384の企業・団体が出展する大規模なもので、多様化する旅の新たな価値を発信することを目的に開催されています。

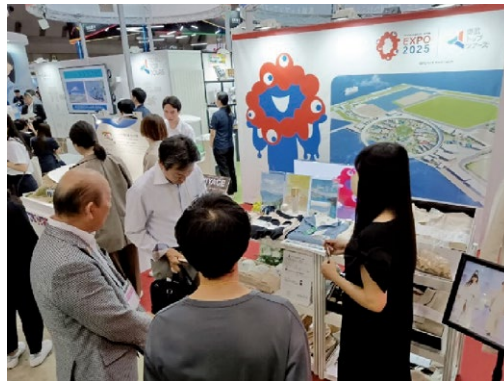
今年の来場者は4日間で何と182,900人。（一社）GREENが出展企画した目的は、海外からのインバウンド需要向けを含め、日本の伝統的な技術を活用して国内の資源を活かした木材利用製品を広くPRしていこうというものです。

そこで、ブースに展示された製品は、すべて国内の資源を活用し、伝統的かつ斬新なアイデアで生み出されたものばかりであり、これらを『MIYAGE（みやげ）』としてPRしていくためのコーナーを設けて、製造方法に関する説明や製品の実物を展示するとともに、それぞれの生産者がコーナーに立って対応するというものです。

海外からの来場者も含め、多くの方にコーナーに立ち寄っていただき、それぞれの商品の担当者が丁寧な応対や説明に努めました。

特に、間伐材100%で製造された『木糸』製品は、大阪・関西万博のお医者さんが着用する公式の白衣に選定された服が展示され、多くの来場者が興味深く製法や特徴について質問していました。

『木糸』は、間伐材を再利用した100%の和紙です。間伐材チップをパルプ化し、



展示コーナーの様子

これを抄紙して原紙を作ります。その後、スリット加工（和紙を1～4mmの幅に細かく裁断）し、スパイラル状に巻き取り撚糸すると「木糸」が出来上がります。完成した「木糸」を縦糸、横糸に組み合わせて様々な特徴をもった布を作ります。こうして間伐材➡「紙」➡「糸」➡「布」へと生まれ変わるのです。

大きな特徴として、速乾性、抗菌性などがあり、アトピー症状の方にも使用していただける肌に優しい製品となっています。万博の公式ユニフォームに採用されたのも、このような環境に優しく人にも優しいという性質が高く評価されたものです。

イベントを機に、より多くの方々に「木糸」の素晴らしさが広がっていくことを期待しています。



木材利用製品の展示風景（右上が医師用公式ユニフォーム）

第41回「木と暮らしのふれあい展」開催!! ～森を育てたい だから木を使おう～

10月5日（土）及び6日（日）の2日間にわたって、都立木場公園イベント広場において、恒例の『木と暮らしのふれあい展』が盛大に開催されました。

ただ、5日（土）は大雨のため午後2時で中止になりました。このため、天候が回復した翌6日（日）は前日来場できなかった来場者も多かったと見え、開始早々から大勢の人がどんどん入ってくる状況になりました。

ベビーカーの乳幼児、2、3才から小学校低学年くらいまでのお子さんとその家族（ご両親、祖父母）が多くを占めていた感じです。都心の公園で、人が集まりやすいという立地の良さもあるかもしれませんが、“木”には人々を引き付ける大きな魅力があるものと思います。

小さなお子さんと、お父さん、お母さん達が、木工教室、丸太

切りなどの体験イベントに楽しそうに取り組んでいる姿が印象的でした。

丸太切りには順番待ちで行列が見られるなど、どのブースも大盛況でした。子供達をはじめとして、工作や木のおもちゃなど、自分で作ったり触ったりするブースに関心が高かったようです。

10:30からはステージショー「爆上戦隊ブンブンジャーショー」が始まりました。立ち見も含め300人くらいの見物客で一杯になりました。どのご家族もこれ



案内チラシ



丸太切りにできた行列

が目当てなのか、開場と同時に場所取りが行われ、ショーが始まると子供達が大喜びしていたのがとても印象的でした。

木と触れ合う体験を通して、憩いや潤いのある時間をもたらしてくれる貴重な機会として、このイベントはすっかり都民の心に定着していることを実感した二日間でした。

[写真提供：全国木材組合連合会]



子供も大人も夢中に!!

令和 6年 9月 国会の動き

《国会関連》

- 4日(水) 公 復興・防災部会
台風第10号の被害状況についてヒアリング
- 5日(木) 自 政調、災害対策特別委員会
令和6年台風第10号に係る被害状況及び政府の対応状況について
- 5日(木) 自 政調、離島・半島振興特別委員会、半島振興小委員会 合同会議
1、令和7年度離島・半島関係概算要求等(予算・税制)について
2、令和6年能登半島地震を踏まえた半島・離島の防災・国土強靱化について
3、デジ田交付金を活用した半島振興について
4、知床遊覧船事故を受けた旅客船・遊漁船の安全対策について
5、半島振興法の延長・拡充に関する決議(案)について
- 5日(木) 自 国土強靱化推進本部 国土強靱化の着実な推進に関するPT
国土強靱化関連施策の全体像と主要重点施策について
各省ヒアリング
- 11日(水) 自 国土強靱化推進本部 国土強靱化の着実な推進に関するPT
国土強靱化関連施策の全体像と主要重点施策について
各省ヒアリング
- 12日(木) 公 離島振興対策本部
①令和7年度 離島振興関係予算概算要求について
②令和7年度 特定有人国境離島関係予算概算要求について
- 19日(木) 公 能登半島地震復興加速化本部
1. 能登半島地震の復旧・復興状況について
2. 被災現場からの要望事項などについて
質疑応答
- 19日(木) 公 半島振興対策PT
① 国土審議会半島振興対策部会「中間とりまとめ」について
② 令和6年能登半島地震を踏まえた半島の

令和 6年 9月 業界の動き

- 2日(月) 宮崎県内の建築・木材・林業関係者「みやざき木の建築推進協議会」を設立
- 5日(木) 林野庁
「森林×ACTチャレンジ」グランプリ(「NPO法人ちば森づくりの会」)を発表
- 5日(木) 全国山林種苗協同組合連合会及び北海道山林種苗協同組合
「第8回全苗連生産者の集い」をカナモトホール(札幌市)で開催
- 6日(金) 京都府
府立農芸高校及び北桑田高校を京都府立大学の「係属高校」とする旨公表
- 10日(火) 岩手県バイオ炭活用協議会
設立総会を盛岡市内で開催
- 11日(水) 王子ホールディングス(株)
国内社有林の経済価値を約5,500億円との試算結果を公表
- 13日(金) 「2025大阪・関西万博」事務局
万博のシンボル施設「大屋根リング(木のリング)」の完成記念式典を開催
- 20日(金) 霧島酒造(株)・都城森林組合・農林中央金庫
「都城地域の森林育成へのJ-クレジット活用に関する連携協定」を締結
- 21日(土)・22日(日) 全国森林組合連合会
「森林の仕事ガイダンス」を東京国際フォーラムで開催
- 27日(金) 林野庁
「令和5(2023)年木材需給表」を公表
- 27日(金) 「民間建築物等における木材利用促進に向けた協議会」
「第7回ウッド・チェンジ協議会」を開催

令和 6年 9月 国会の動き

防災・国土強靱化について

③ 令和7年度予算概算要求等について

25日（水）公 循環型社会推進本部

① 講演「健幸経営の実践について」

株式会社でん六 取締役管理本部長 木村
昭広 氏

② 講演「“心と体がうるおうまち” 上山型
温泉クアオルト」

山形県上山市 市政戦略課長 富士 英樹 氏

25日（水）自 災害対策特別委員会

令和6年9月20日からの大雨による被害状
況及び政府の対応状況について

26日（木）公 復興・防災部会、能登半島地震
復興加速化本部合同会議

令和6年9月20日からの大雨による被害状
況等について